



## 一人ひとりの幸せを大切にします。

女性も男性も大人も子どもも  
若者も高齢者も  
社会的に弱い立場の人も  
みんなが島根で  
安心して暮らせるように  
豊かな自然を守り  
原発のない暮らしを  
実現できるよう  
がんばります。

島根県議会議員候補者

# はくいし恵子

3 期目の最後となり  
ました2月県議会も終  
り、目の前に3月29日  
(金)の告示日が迫って  
きました。  
松江選挙区の情勢は  
混沌としており、予断  
を許さないところです。  
気を引き締めて最後の  
追い込みに入りたいと  
思います。  
どうか、家族・親戚・  
友人・知人にもう一声  
かけて下さい。  
残る日数は  
わずかですが、  
全力で頑張ら  
ります。

## 県議選



発行者 島根県議会議員  
はくいし恵子  
2019年3月15日発行  
拡大版 VOL.25

## (はくいし) 事務所

〒690-0882  
松江市大輪町414-12

TEL・FAX

0852・23・0880

HPアドレス

http://  
www.hakuishi.  
sakura.ne.jp/  
index.html

※是非、お立ち寄りください。

# 島根を変える時がきた

## 知事選も自分の選挙も ともに頑張ります

今期最後の議会も終り、統一  
地方選挙が間近に迫ってしま  
した。今回は知事選で連合島根が  
「丸山たつや」候補を推薦してい  
ますので、自分の選挙に加えて  
知事選も頑張らねばなりません。  
また県職員にとっては、言っ  
てみれば自分の会社の社長を決  
める選挙でもありますから全力  
で応援・支援しなければ、と思  
います。地域を変えるのは「若

## 知事選

しがらみのない県政で  
県民に活力を取り戻す

今の県政を変えたいと民主県民クラ  
ブの7人の県議と自民党14名及び無所  
属2名の県議が知事選挙に向けて丸山  
たつやさんの支援を決め、連合しまね  
が推薦して闘うことを決定しました。  
「県民のための県民の政治」は国や国  
会議員の言いなりになる知事ではでき  
ません。  
国とのパイプ論が強調されています  
が、長い間の県政で島根がこの「パイプ」  
で良くなったのでしょうか。ますます元  
気がなくなっているのが現実です。  
島根の政治を変える時がきました。  
県政改革に向けて立ち上がりましょう。



# はくいし恵子の県議会報告

## 2月県議会

一問一答質問から抜粋  
(2/12~3/1)



### はじめに

今期最後の議会となる2月議会が2月12日から3月1日の会期で開会されました。当初予算案の提出もありましたが、知事が替わるので普通は骨格予算のほうですが、地方創生の取り組みや早期の災害復旧の必要性から、通常どおりの予算案となっています。

2月議会での質問をご報告します。今回は「児童虐待対応体制について」他3点について一問一答で質問しました。

### 一問一答

質問：児童虐待事案の対応体制について  
(1)舟渡結愛ちゃん、栗原心愛ちゃんの事件から何を学ぶべきと考えるか。

【健福部長】 転居時の引き継ぎの徹底、関係機関同士の連携のあり方、情報共有の重要性を感じた。基本の徹底も重要。

(2)肝心なときに対応できるよう関係機関の連携の場である「要保護児童対策協議会」(以下、要対協)メンバーの力量

結愛ちゃんの事件から学ぶこと  
児童虐待は許さない  
情報の共有が重要

を高めるため、2つの事件のケーススタディや恫喝する親対応のロールプレイなど実践的な研修が必要と思うが如何。

【健福部長】 重要且つ有効と考える。県が主催する研修で計画する。また「要対協」の研修で取り入れられるよう助言する。

(3)児童虐待に関する教員の理解と知識、関係機関との連携の必要性を徹底すべきと考えるが如何。



【健福部長】 危機管理の手引き、生徒指導担当教員研修等で虐待についての知識や関係機関等の連携を周知している。この度の事案を受けて県教委としても改めて徹底したい。

(4)罰則規定を盛り込んだ法改正も視野に入れるべきと考え

るが、どうか。

【健福部長】 親権との兼ね合いやプライバシー保護の問題など、児童相談所は難しい対応を迫られている。今回の事件後、政府でも懲戒権や体罰について検討がなされるという情報がある。国の動向を注視したい。

質問：人のいる学校図書館について  
(1)来年度予算での減額が見送られたが理由を伺う。

【総務部長】 市町村からの意見を踏まえ、時間をかけてしっかりと議論を行う必要があると考え、H32年度からの見直しに向け、継続検討とした。

(2)財政支援が減額されても教職員が異動しても、図書館活用教育が継続できるように十分な理解と体制作りについて所見を伺う。

【教育長】 10市町が「県予算が減額されたら全校配置等が難しくなる」と回答した。研修のさらなる工夫を考えていきたい。また優れた実践の共有の為好事例を紹介したり、研究指定校の選定を工夫するなどしていきたい。



議会を訪れた女性の人たちに議場を案内し、説明する「はくいし」県議

## 現場を大切に行政を

### 職員交流を継続する

質問：現場主義の県行政について

(1)福祉事務所が市町村に移管された後の30才以下の若い職員中、派遣などで生活保護行政の現場を知る職員はどのくらいいるか。

【健福部長】 経験のある30歳以下の職員はいない。30代は5名いる。

(2)市町村の福祉事務所との人事交流の状況は。

【健福部長】 生活保護業務の研修目的でH24年度から27年度まで3名を派遣した。

(3)生活保護監査業務(以下、生保監査)が十分行えるよう現場経験者をどう養成するのかが伺う。

【健福部長】 研修や課内研修で資質向上に努めている。4月からは職員交流制度で相互に派遣し合う予定。今後も職員交流を継続していく。

(4)生保監査に限らず、職員が現場に出てほしい。業務量にその余裕があるか。また、常に現場感覚を持つとする意識の醸成について所見を伺う。

【知事】 管理職が限られた人員体制の中で業務量を可能な限り減らし、職員が現場に出やすい環境を作っていくことが必要。また職員の意識醸成も大変大事であり、引き続き努力をしていく。

3月  
29日  
(金)

# はくいし恵子 第一声は県庁前 お出かけ下さい

12時  
30分  
から

## 3期目最後の議会報告



3月1日に2月県議会が閉会し、3期目の最後の議会を終えた「はくいし」議員は民主県民クラブの7人で県庁前で議会報告を12時30分から行いました。  
そして統一自治体選挙に向けての強い決意を表明しました。

## 2月議会報告と4期目への決意表明



3月7日に県職連合を中心とした県政報告会が県職員会館で150人近い参加者の中で開催されました。  
「はくいし恵子」県議が議会報告と4期目にかける決意を語りました。  
また、この会に「丸山たつや」さんの長男の「丸山直隆」さんが出席し支援を訴えました。



# 投票に行こう。その一票で決まる



「丸山直隆」さんを紹介する「はくいし」県議

## 島根で生きる

## 丸山たつやの心意気

知事選挙に出ると決断した「丸山たつや」さんの行動は早いものでした。直ちに職を辞して家族全員で居を松江に移し、「自分の一生を島根にかける」として活動を開始しました。  
その思いに強いものを感じます。  
○子どもの頃は両親の手伝いで農作業の厳しさを知る。  
○3人の子どもたちは松江で暮らし、教育を受け育てられたことを感謝し、島根のために頑張る。  
○何としても人口減少に歯止めをかけたい。  
○現役時代に多くの県に出かけた経験を生かす。  
○現場主義と住民目線での県政の実現。

### 地元出身とパイプ論

「地元」という候補は選挙の時だけではないでしょうか。東京で暮らしている人の何と多いことか。  
そして国とのパイプがあると言いますが、長い間、地元とパイプ論の知事で島根が変わりましたか。その結果、地方自治の主体性を失い人口は減り、衰退の一途をたどっているではありませんか。知事はヤル気が大切であって、国や国会議員のいいなりでは島根は決して良くなりません。



# 取り組みと成果

## 県議会での質問

### 女性の立場で

- DV・性暴力被害者支援、女性の地位向上
- WLB(ワークライフバランス)の推進、平和を守る
- デートレイプドラック対策
- 審議会委員の女性比率改善
- 子どもの育ち

### 地域を育む

- 点数だけではない生きる力を育む教育
- 学校図書館活用教育、人間関係プログラム
- 森のようちえん、高校魅力化の推進
- 持続可能な地域づくり
- 小中学校統廃合問題、地域循環型経済の提案
- 伝統工芸に携わる若者支援
- 隠岐島の船賃のあり方
- 小水力発電の技術支援
- 防災対策の強化

### 働き方改革

- 松江市の内水対策
- 防災会議に女性を入れる
- ソフト対策(避難意識醸成)の充実
- 高齢者虐待問題、精神病院の身体拘束の問題
- 障がい者雇用の拡大
- 県奨学金制度に給付型を提案、児童相談所の体制充実
- 県職員のハラスメント対策の充実

### 農業

- 境港管理組合の観光予算・人事配置実現
- 女性の遠隔地異動について検討約束
- 県職員の働き方改革に、36協定再確認。対象外職員も準じた取り扱い
- 種子法廃止の中での島根の農業対策
- 獣医師の確保
- 実効のある避難計画、核廃棄物最終処分問題提起
- 再生エネルギー推進

### 平和を求めて

- 「女性差別撤廃条約選定議定書の批准を求める意見書」
- 「島根県非核平和宣言」に関する決議を採択
- DV被害者自立支援貸付金創立
- 小中高特別支援学校すべてに人のいる図書館実現(県単予算)
- 全県立学校図書館に司書配置実現
- スクールカウンセラーの増員

## 形になったこと



(県政報告をする「はくいし」県議)

# はくいし恵子・十二年間の挑戦

## 編集後記

「はくいし恵子」の「風だより」を編集して12年の月日が流れました。この間色々な出来事がありました。随分と成長してきました。感じます。

女性、子ども、DVなどの中心の質問が、地域、農業、働き方改革など幅広くなってきたことを嬉しく思います。

県政は執行部と県議会が議論を戦わせてこそ活力が生まれ、前進するものです。今までの国だよりの姿勢は改めるべきです。

県議選に勝ち、知事選に勝つことが島根の活力と復活です。

どうか最後までのご支援を心から願います。

後援会長 川上 真人

## 会派としての活動確立

- 二期目から幹事長として会派の活動を計画的に行う
- 知事に対し、毎年政策予算要望
- 毎年県外・県内調査、鳥取との合同調査を実施

## セクハラ、性暴力被害者支援などの会派

- 主催研修会を実施
- 議会中3回の県庁前での街宣
- 年1回、会派の活動方向を新聞に掲載
- 超党派の女性議員での朝街宣



(3月7日の県政報告会から)

「はくいし恵子」の「風だより」を編集して12年の月日が流れました。この間色々な出来事がありました。随分と成長してきました。感じます。

女性、子ども、DVなどの中心の質問が、地域、農業、働き方改革など幅広くなってきたことを嬉しく思います。

県政は執行部と県議会が議論を戦わせてこそ活力が生まれ、前進するものです。今までの国だよりの姿勢は改めるべきです。

県議選に勝ち、知事選に勝つことが島根の活力と復活です。

どうか最後までのご支援を心から願います。

後援会長 川上 真人

「はくいし恵子」の「風だより」を編集して12年の月日が流れました。この間色々な出来事がありました。随分と成長してきました。感じます。

女性、子ども、DVなどの中心の質問が、地域、農業、働き方改革など幅広くなってきたことを嬉しく思います。

県政は執行部と県議会が議論を戦わせてこそ活力が生まれ、前進するものです。今までの国だよりの姿勢は改めるべきです。

県議選に勝ち、知事選に勝つことが島根の活力と復活です。

どうか最後までのご支援を心から願います。

後援会長 川上 真人



- 出雲高等技術校美容科の廃止撤廃
- 新型インフルエンザ対策推進
- 公文書センターの配置
- 県営住宅の保証人が緩和された
- 再生可能エネルギー推進の条例成立
- 「障がい者を対象とした県職員採用」を平成31年度から全障がい者が対象になった
- 婦人科クリニックに時間外検診の予算化

- 部長への女性配置
- 母子生活支援施設の建て替え
- 獣医師確保対策
- 県立図書館のビジネス支援
- セクハラ、性暴力被害者支援などの会派主催研修会を実施
- 議会中3回の県庁前での街宣
- 年1回、会派の活動方向を新聞に掲載
- 超党派の女性議員での朝街宣